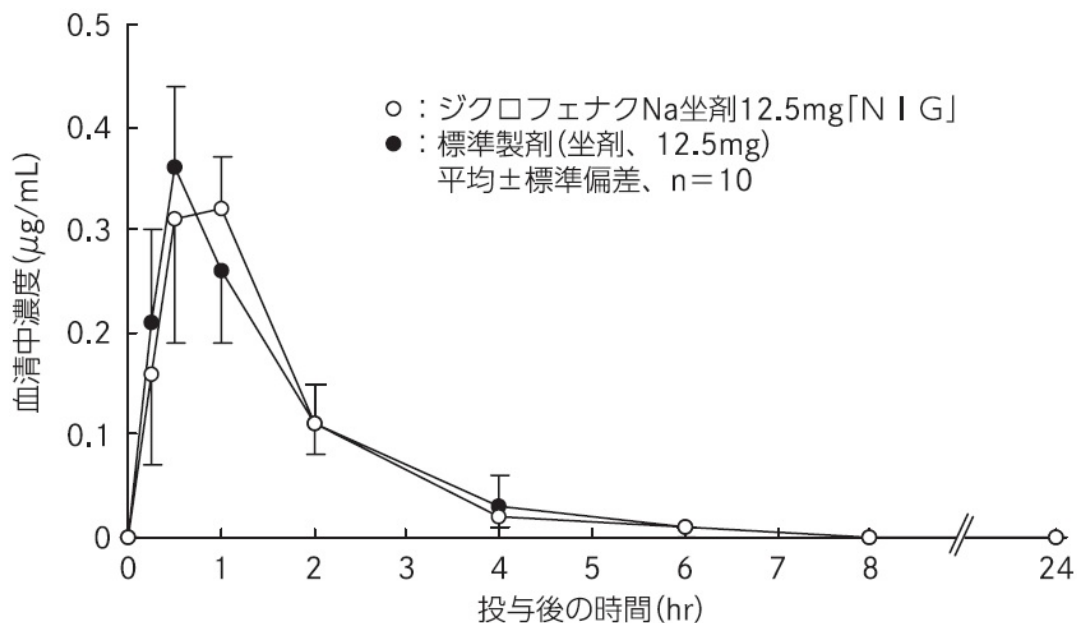


生物学的同等性試験

ジクロフェナク Na 坐剤 12.5mg 「NIG」

ジクロフェナク Na 坐剤 12.5mg 「NIG」と標準製剤を、クロスオーバー法によりそれぞれ1個（ジクロフェナクナトリウムとして 12.5mg）健康成人男子に排便後に直腸内投与して血清中未変化体濃度を測定し、得られた薬物動態パラメータ（AUC, Cmax）について統計解析を行った結果、両剤の生物学的同等性が確認された。



薬物動態パラメータ (平均±標準偏差、n=10)

	投与量 (mg)	AUC ₀₋₂₄ ($\mu\text{g} \cdot \text{hr}/\text{mL}$)	Cmax ($\mu\text{g}/\text{mL}$)	Tmax (hr)	T _{1/2} (hr)
ジクロフェナクNa坐剤 12.5mg「NIG」	12.5	0.6±0.1	0.4±0.1	0.8 ±0.3	1.0 ±0.2
標準製剤 (坐剤、12.5mg)	12.5	0.6±0.1	0.4±0.1	0.6 ±0.2	1.0 ±0.3

血清中濃度並びに AUC, Cmax 等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。